

防災訓練実施報告



5月20日に自衛消防訓練を行いました。今回は火災想定で、みなさまにもベランダに避難していただきました。火災で一番怖いのは煙を吸い込んで一酸化炭素中毒で動けなくなることです。火災の際はベランダに避難と覚えておきましょう。



クラブ活動 PR について

新しく万寿園・第三万寿園に入られた方にも分かるように、クラブ活動PRポスターを担当職員が作るようになりました！完成したポスターは養護階段室1階の真正面の壁面に掲示しますので、お楽しみに！



居室のエアコンについて

日差しもぐんと強くなり、気温や湿度が高くなるこの季節。熱中症を防ぐためには、日々のちょっとした心がけが大切です。



第三万寿園では、居室の夏のエアコン使用にかかる電気代はすべて施設が負担いたします。暑さをがまんせず、どうぞ安心してご利用ください。

第三者評価を行います

今年度も福祉施設サービス第三者評価を受けることになりました。9月末ごろに利用者様へアンケートや聞き取り調査など、ご協力をお願いしますので、よろしくお願いします。

預り金四半期報告



青梅信用金の通帳を施設に預けているご利用者様（一時的な預かりは除く）の金銭出納簿をお渡ししています。令和7年1月～3月末までの出納簿をお渡ししますので、2階相談室までお越しください。

ホームページが 新しくなりました

万寿園・第三万寿園のホームページが新しくなりました。ブラウザで「万寿園」で検索してみてください。利用者の皆さんの活動や行事の写真も載っています。施設紹介の動画も観ることが出来ます。

<https://www.t-souseikai.or.jp/higashimurayama1/>



社会福祉法人 東京蒼生会
万寿園・第三万寿園
広報委員会発行
Tel 042-391-2578



久保施設長よりご挨拶



小暑も過ぎ、いよいよ夏本番となりました

例年より梅雨入りが遅く、雨も少なく感じます。令和の米騒動のあとに、空梅雨の野菜不足とならなければよいのですが。毎年、特に夏の時期には、ゲリラ豪雨や猛暑などの異常気象のニュースが聞こえてきます。異常気象の原因は地球温暖化と自然変動によるものと言われています。地球が悲鳴を上げているのかもしれない。皆様は暑さに負けず、しっかり食べて、しっかり眠って、健康管理にお気を付けください。

「しっかり食べて」と言えば、栄養士からのコメントにもありますように、6月30日でセントラルキッチン（集中して食品の調理や仕込みを行う調理施設）が閉鎖となりました。閉鎖の主な理由は、厨房設備のメンテナンスや買い替え等のランニングコストが過大であるためです。閉鎖後も今までと変わらず、『皆様に安心して召し上がっていただける美味しい食事』を、万寿園内のキッチンで作ってまいります。

栄養士・調理師をはじめ、職員全体で新しい試みに取り組みますので、皆様のご理解ご協力と応援をどうぞよろしくお願いいたします。

養護老人ホーム万寿園

軽費老人ホーム第三万寿園 施設長 久保 幸江

一円貨募金のお知らせ

一階事務所にて一円貨募金を7月31日まで行っています。この募金は身体・視覚障害者やひとり暮らし高齢者への支援、子供や子育て世帯への支援となります。

お手元に小銭(1円玉でなくても可)があれば、ぜひご協力ください。



ミャンマー地震支援募金のお礼

皆様にご協力いただいた、ミャンマー地震への支援募金は¥20,109円になりました。支援募金は万寿園はじめ各施設の募金を東京蒼生会で集め、まとめて日本ユニセフ協会へ送金します。皆さまからの多くの募金大変ありがとうございました。

皆様にご協力いただいた
ミャンマー地震への支援募金
は¥20,109円になりました。
支援募金は万寿園はじめ各施設の
募金を東京蒼生会で集め、まとめて日
本ユニセフ協会へ送金します。
皆さまからの多くの募金大変あ
りがとうございました。

2025年5月10日
万寿園・第三万寿園
施設長 久保 幸江

看護係より みなさまへ



6/15より最高気温が連日30℃を超える日が続くようになりました。

ご利用者様方の中には、お菓子やパンなどの食品を居室内に常温で保管される方もおられると思いますが、気温が暑くなったこの時期の居室では細菌繁殖の危険性がとても高いため、悪くなりやすいものは出来るだけフロア共用の冷蔵庫をご利用ください。賞味期限や消費期限もこまめに確認し、開封後は早めにお召し上がりください。また、ペットボトル飲料も開封後、はお早めにお飲みください。1度口をつけたペットボトル飲料は、飲み物の種類にもよりますが30℃前後の温度で12時間ほど放置した場合、乳製品やお茶などのアルカリ飲料は雑菌がおおよそ数千倍に増殖いたします。開封後は速やかにお飲み頂くか、開封後は冷蔵庫でしっかり保存しましょう。

【带状疱疹ワクチンについて】

65歳以上の方（免疫機能不全の方は60～64歳も対象）へ、带状疱疹ワクチンの定期接種が開始されました。2025年度～2029年度の経過措置として、その年度内に70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方も対象です。対象の方には各自治体よりお知らせが参りますので、万寿園では対象の方に医務室よりお声掛けさせていただきます。

【带状疱疹について】

带状疱疹は、過去の水ぼうそう感染後に体内に潜んだウイルスが再活性化し、神経に沿って左右いずれかに水ぶくれと痛みを引き起こす病気です。治癒後も神経痛が続くことがあり、特に70代で発症が多く見られます。

栄養係より みなさまへ



お食事の調理方法が変わります

これまで13年間、万寿園のお食事は敷地内の「セントラルキッチン」で多くを調理していましたが、このたび6月30日をもって同施設を閉鎖することとなりました。今後は、万寿園の厨房で利用者様のお食事を作っていきます。ただし、厨房の規模や設備の関係で、これまでのような細かな副菜の変更対応などは難しくなります。すでにご説明しておりますとおり、副菜の個別対応は終了とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。また、厨房の作業スペースを確保するため、養護4階の食堂奥を新たに粥の炊飯スペースとし、利用者専用の冷蔵庫は教養室に移動いたしました。炊飯中は一部の食堂スペースが使用できなくなりますので、あらかじめご了承ください。

「セントラルキッチン」の歴史とこれから

13年前、給食委託業者による運営から、東京蒼生会自前の「セントラルキッチン」での調理へと移行し、万寿園内の厨房では「再加熱・盛り付け・一部料理の調理」する方式となりました。初めは慣れない段取りに苦勞し、味の安定や時間どおりの提供が難しいこともありました。それでも試行錯誤を重ね、次第に安定した美味しいお食事を提供できるようになりました。「カレーうどん」の代替えとして「けんちんうどん」や「カレーライス」など、柔軟な対応ができたのも、セントラルキッチンの恩恵でした。これからは、万寿園の厨房スタッフが中心となって新たな体制で取り組みます。「一から」ではありませんが「五くらい」からの出発です。安定したものを手放す不安もありますが、職員一同、新しい「万寿園の味」を目指して力を尽くしてまいります。

管理栄養士 佐藤

東京蒼生会が75周年を迎えます！



みなさまが生活する万寿園・第三万寿園を運営する

「社会福祉法人 東京蒼生会」が今年8月に創立75周年を迎えます。

万寿園の始まりは今から65年前の、1960（昭和35）年9月、練馬区大泉の養老施設（弥生寮30名）を、戦後、荒廃していた戦前の陸軍の厠（馬小屋）があった軍用地（約千坪）（現在の東村山市富士見町）を関東財務局から借り受け移転したところから始まります。その翌年1961（昭和36）年に定員236名の養老施設「満寿園」（当時の名称）を新設したのが今の「万寿園」の始まりです。

古いアルバムを見つけたので、その中から何枚か紹介したいと思います。



旧館の万寿園



旧館時代の大ホール



旧館時代の屋外食事会



今の万寿園を建築中



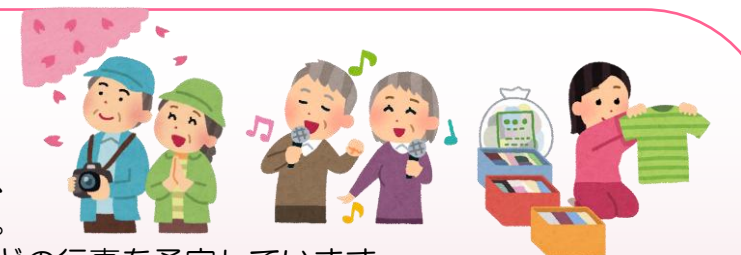
昔の駐車場には大きな木が



裏にゲートボール場が？

行事のご報告

2025年4月からの行事と活動の報告です。ここで紹介した以外にも、菖蒲湯、映画上映会、防災訓練、体力測定、などの催しがありました。今年はこれから、夏祭りや敬老式典、運動会などの行事を予定しています。



お花見



カラオケ喫茶



夏物衣類販売